



「女性と起業」に関するアンケート調査報告書

起業者・準備者・断念者：3層の分析結果

■ 今回のアンケート調査の目的

今回、当センターでは、今までに実施してきた「しごとづくり講座」「働き方発見講座」の受講生等を対象に、以下の目的・問題意識のもと、起業支援の一助とするためアンケート調査を実施した。

- ① 実際に起業した女性＝起業者実態に関するデータが乏しいので、その実情の一端を少しでも明らかにしていきたい。「女性起業者」と一口に言っても、年齢層や結婚状況等で違いがあるのか、ないのか、違いがあるとすれば、それは何か。
- ② 実際に起業した女性＝起業者、この講座に通ったが、まだ起業していない女性＝準備者、一度は起業を考えて当センターの講座などに通ってみたものの、起業は断念した女性＝断念者には、何か違いがあるのか、ないのか、あった場合、それは何か。またそれは起業に対する阻害要因になっているのか否か。
- ③ 準備者は、実は「起業潜在能力」としては非常に高いのではないか。本当にそうだとしたら、何故、それが起業に結びつかないのか、阻害要因は何か。

今回のアンケートの特色としては、上記目的を達成するため、「起業」がメインテーマにもかかわらず、年齢・結婚状況はもとより、たどっているライフコース、専業主婦経験について、情報技術への習熟度等、非常に広い範囲で質問項目を設定している。できるだけ年齢層別、結婚状況別に分けてのクロス集計も心がけたところである。

1 調査名 「女性と起業」に関するアンケート調査

2 調査項目

- | | |
|-------------|------------|
| (1)属性 | (6) I T |
| (2)仕事 | (7)起業の準備 |
| (3)専業主婦について | (8)起業時の問題点 |
| (4)家事や地域 | (9)事業展開 |
| (5)関心・性格 | |

3 調査設計

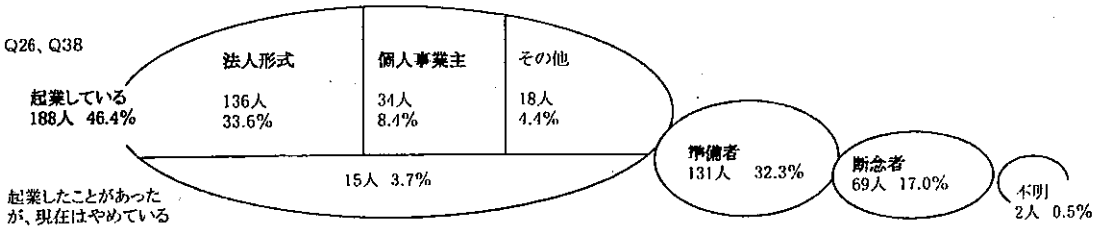
- (1)標本抽出 : 神奈川県立かながわ女性センター・かながわ企業化支援センターの起業講座受講生及び女性起業家団体に加盟する813名
- (2)調査方法 : 自記入式アンケートによる
- (3)調査期間 : 平成13年5月～6月

4 回収結果

有効回収標本数(率) 405標本(49.8%)

■ 「女性と起業」アンケート調査結果の概要

Q11、Q26、Q38



客観的

女性問題

起業準備

起業実践

属性

年齢 Q1
30歳以下 12人 3%
31歳~40歳 113人 28%
41歳~50歳 137人 34%
41歳~60歳 121人 30%
61歳以上 20人 5%

属性

学歴 Q4
高校 97人 24%
短大高専 120人 30%
大学 153人 38%
大学院以上 14人 4%

属性

海外滞在 Q5
ある 47人 12%
ない 354人 88%

属性

興味・関心 Q20

属性

性格 Q21
直感的か理論的か
楽天的か心配性か
儲けることが社会的意義か

会社を辞めた理由 Q8
結婚が41%、出産が29%、他にやりたいことがあったは32%と出産を超えている

仕事と結婚・出産 コース選択 Q10
属性 主観(どうしたかったのか) 客観(どうなったのか)

結婚 Q2
属性 配偶者・有(既婚=夫あり) 294人

結婚 Q2
属性 配偶者・有(別離=現在夫なし) 53人 13%

結婚 Q2
属性 配偶者・無(未婚) 55人 14%

属性 Q3
子ども・有 275人 68% 末子年齢
3歳まで、24人 6% 4~6歳まで、18人 4%
小学生以上、113人 28% 20歳以上 120人 30%
(育児が起業に役立つ Q35)

属性 Q3
子ども無 126人 31%

地域等参加 Q18
ボランティア等が役立つ Q35

起業
配偶者の勤務体系 Q2-2 294人
勤めフル 178人 61%
自営・自由 63人 21%
その他 49人 17%

属性 Q14
専業主婦の経験 266人 66%

女性と結婚・ライフコース選択
Q14-2 マイナス面(意識)
Q14-3 起業を考えた 44%

家事負担 Q17
家事は役にたつ Q35

起業
制度が働きにくさしている Q15
そう思う30%、どちらかといえばそう20%
わからない8%

専業主婦は減る、増える Q16
減っていく70% 変わらない15%、分からない6%

起業
女性を積極的に採用する Q39
そう思う 63%

起業
経済的状況 働く必然性 Q12
生活していけないと逼迫していないが、各50%

購入金額、積立金額上限 Q13
上限なし 43% 21%

起業 Q30 周囲の協力度度 夫
財政・非常に協力的 11% まあ協力的 18%
家事・非常に協力的 10% まあ協力的 21%

親・親戚
非常に協力的7% まあ協力的 15%
非常に協力的8% まあ協力的 16%

起業
情報技術 Q22・23・24・25

起業
必要知識 Q29
同業者 44% 大学・講座セミナー等 40% 書籍・インターネット等 37%

起業
動機 Q28
自分のペースで仕事を 51%
好きな仕事を 47%
自分の働きかたを決めたい 45%

起業
アイデア Q27
ずっとやってみたくて 38%
思っていた 38%
勤め先の経験を通じて 34%
日常生活から 25%

起業
つきあい Q19
1位は仕事職場70% 2位が54%で
学生時代 3位が44%で趣味

起業
融資への意識 Q42 起業者
1位 自己資金の範囲 35%
2位 融資抵抗ない 34%
3位 返せる範囲での融資 31%

起業
事業展望 Q43
自分らしい生き方働きかた 80%
長期・安定存続 75%
地域や社会に貢献 57%
自分の思うような仕事 52%
より多くの収益 52%

職歴
通算就労年数 Q6
10年未満が18%、10~20年が47%、20年以上も 35%

起業
起業を考えた歳 Q36 無回答は除いた数字での割合
31歳~40歳 39% 30歳以下 31% 41~50歳 23% 51歳以上 7%

起業
起業した歳 Q37
①開業準備年数
起業者の実績
1位は40%で ~1年 2位は 18%で 2年~3年

起業
規模形態 Q38
起業者の実績
1人だけ 47%

起業
経験した勤め先数 Q9
平均4.9社 7社以上が19%

起業
経験した勤め先数 Q9
平均4.9社 7社以上が19%

起業
経験する(した)業種で働いたこと Q34
小売・販売 21% 対個人サービス業 20% 対事業所個人両方サービス業 19%
勤めが役立つ Q35

起業
資金(調達)先 Q41
開業費用 Q40
黒字に転じた頃 Q32

起業
今後の事業規模 Q44
起業者のみ
1位 拡大したい 77%
2位 現状程度 18%
3位 休止廃止 2%

起業
起業前・後の問題点 Q31
自己資金の不足 56% 財務能力・経理知識 42% 開業時法律知識 36%

行政に求める支援内容 Q33
融資・補助金交付 60% 起業情報の収集提供 59% 起業相談 48% 人的交流会 47%

アンケート調査から 各層別概観 (その1 属性)

調査項目別の特徴

年齢 (10歳間隔)

起業者	31～40歳	34.6%
準備者	41～50歳	36.6%
断念者	51～60歳	39.1%

結婚状況

起業者	有配偶者	66.5%
準備者	有配偶者	75.6%
断念者	有配偶者	76.8%

配偶者の勤務形態

起業者	勤めフルタイム	55.2%	★自営業の夫が他の層の2倍以上
準備者	勤めフルタイム	67.7%	
断念者	勤めフルタイム	58.5%	★無職・求職中は13.2%

子どもの状況

起業者	いる	59.5%	★12歳以下の子ども 21.2%
準備者	いる	76.4%	★12歳以下の子ども 23.7%
断念者	いる	69.5%	★20歳以上の子ども 36.2%

最終学歴

起業者	大学以上	46.8%
準備者	大学以上	37.4%
断念者	大学以上	36.2%

海外滞在 (1年以上)

起業者	ある	14.5%
準備者	ある	9.2%
断念者	ある	14.5%

アンケート調査から 各層別概観 (その2 仕事)

調査項目別の特徴

継続年数 (職歴)

起業者	10年～20年未満	44.7%
準備者	10年～20年未満	50.4%
断念者	10年～20年未満	47.8%

働いたことのある職種

起業者	事務職・経理	56.9%	★専門技術職・研究職	41.5%
準備者	事務職・経理	57.3%	★専門技術職・研究職	38.9%
断念者	事務職・経理	70.6%	★専門技術職・研究職	33.8%

転退職経験 (退職理由)

起業者	他にやりたい仕事	38.3%
準備者	結婚	51.9%
断念者	結婚	47.1%

働く必然性

起業者	自分が働かないと生活していけない	53.2%
準備者	それほどひっ迫していない	57.3%
断念者	それほどひっ迫していない	66.6%

自分のものを購入できる即決金額

起業者	上限はない	58.0%
準備者	上限はない	31.3%
断念者	1万～3万円	33.3%

アンケート調査から 各層別概観 (その3 専業主婦等)

調査項目別の特徴

専業主婦の
経験

起業者	ある	52.1%
準備者	ある	77.1%
断念者	ある	78.3%

専業主婦経験者
で感じたこと

起業者	ずっとこのまま でいいのか	77.6%	★2位は自分自身の人生を生きていない 68.4%
準備者	ずっとこのまま でいいのか	81.2%	★2位は精神的にゆとりが持てる 74.2%
断念者	ずっとこのまま でいいのか	85.1%	★2位は視野が狭くなる 77.8%

新しく行動を起
こしたこと

起業者	働き始めた	54.1%	★起業を考えた39.8%
準備者	女性センター等 の講座に参加	70.3%	★起業を考えた51.5%
断念者	女性センター等 の講座に参加	75.9%	★起業を考えた37.0%

年金制度と働きにくさ
について

起業者	現在の年金制度が女 性を働きにくくさせてい ると思う	56.9%
準備者	現在の年金制度が女 性を働きにくくさせてい ると思わない	45.1%
断念者	現在の年金制度が女 性を働きにくくさせてい ると思う	50.7%

アンケート調査から 各層別概観 (その4 家事・地域・性格)

調査項目別の特徴

家事の負担感

起業者	負担感 低	48.9%
準備者	負担感 低	43.5%
断念者	負担感 低	53.6%

ボランティア活動 や地域活動

起業者	依頼があったとき応じる	33.5%	★「主体となって活動」と「全く関与せず」の2極化傾向
準備者	依頼があったとき応じる	35.9%	★活動グループの一員として参加 35.9%
断念者	依頼があったとき応じる	50.7%	

よくつきあいの ある友人

起業者	仕事や職場を通じて得た友人	78.2%	★2位 学生時代の友人で 53.2%
準備者	仕事や職場を通じて得た友人	71.0%	★2位 学生時代の友人で 58.8%
断念者	仕事や職場を通じて得た友人	53.6%	★2位 学生時代の友人 趣味で得た友人がともに 52.2%

性格

起業者	積極的	89.4%	★「その性格に近い」と言い切る人が多い
準備者	積極的	84.0%	★「どちらかというに近い」とする人が多い
断念者	社会の動きに敏感	81.1%	

起業者に特に多かったのは「エネルギッシュ、直感タイプ、楽観的、リーダー的」

準備者は「楽天的、人相手が得意」等が高い割合を占めるなど、起業者にタイプが似ている傾向

断念者に多かったのは「穏やか、論理的、不器用、指示を受ける方が気楽」

アンケート調査から 各層別概観 (その5 パソコン利用)

調査項目別の特徴

仕事でのパソコン利用頻度

起業者	週5日以上	63.8%
準備者	週5日以上	22.1%
断念者	週5日以上	26.1%

インターネットでの情報収集

起業者	利用している	81.4%
準備者	利用している	58.0%
断念者	利用したことなし	50.7%

電子メールの利用

起業者	利用している	80.3%
準備者	利用している	53.4%
断念者	利用したことなし	56.5%

仕事運営上でパソコンが必要

起業者	必要	84.5%
準備者	必要	51.2%
断念者	必要ではない	50.7%

起業のためにパソコンが必要

起業者	必要	64.9%
準備者	必要	60.3%
断念者	必要ではない	68.1%

パソコンが好き が嫌いか

起業者	好き・得意	60.7%
準備者	好き・得意	55.0%
断念者	嫌い・苦手	59.4%

技術の習得方法

起業者	仕事で必要ではあったが、それ以上に自分から積極的に勉強した	33.5%
準備者	仕事で必要で、講習を受けたり職場で教えてもらった	26.0%
断念者	仕事には関係なく、自分でスクールや講座に通った	24.6%

アンケート調査から 各層別概観 (その6 起業準備)

調査項目別の特徴

起業アイデアの取得

起業者	勤め先の経験を通じて	38.3%	★2位「ずっとやってみたいと思っていた」36.7%
準備者	ずっとやってみたいと思っていた	45.0%	★2位「勤め先の経験を通じて」31.3%
断念者	勤め先の経験を通じて	30.4%	★2位「日常生活のなかで感じる不満や疑問にヒントを得て」29.0%

起業動機 (複数回答)

起業者	自分のペースで仕事がしたい	52.1%
準備者	好きな仕事をしたかった	52.7%
断念者	定年がなく長く続けられると思った	50.7%

起業知識の取得

起業者	実際に経営をしている同業者等の話・アドバイス	55.3%
準備者	大学や学校、講座やセミナーなどの受講	45.8%
断念者	大学や学校、講座やセミナーなどの受講	43.5%

配偶者からの財政支援 (該当者に占める割合で表示)

起業者	協力的	55.8%
準備者	協力的	51.3%
断念者	協力的ではない	78.0%

配偶者からの家事等支援 (該当者に占める割合で表示)

起業者	協力的	60.5%
準備者	協力的	52.0%
断念者	協力的ではない	65.7%

アンケート調査から 各層別概観 (その6 起業内容)

調査項目別の特徴

起業を考え始めた平均年齢
実際(予定)の平均起業年齢

	起業を考え始めた平均年齢	実際(予定)の起業年齢	開業準備年数
起業者	34.5歳	38.7歳	起業者 4.2年
準備者	38.8歳	47.6歳	準備者 8.8年

開業時経営形態

起業者	個人事業主	53.2%
準備者	未定	31.3%

開業費用調達先

起業者	自己資金	88.3%
準備者	自己資金	87.0%

開業時費用

起業者	100~300万円	19.7%
	500~1000万円	
準備者	未定	71.0%

融資意識

起業者	自己資金の範囲で事業を行う	34.6%
準備者	自己資金の範囲で事業を行う	46.6%

事業業種

起業者	対事業所・個人両方サービス業	25.0%
準備者	対個人サービス業	29.0%

起業業種での経験

起業者	あった	59.0%
準備者	あった	48.1%

事業に役立つ経験

起業者	勤め	81.4%
準備者	勤め	80.1%

起業準備時に感じた問題点

起業者	財務能力・経理知識	45.7%
	自己資金の不足	
準備者	自己資金の不足	71.8%

女性が起業するときに必要な公的支援

起業者	融資・補助金の交付	56.4%
準備者	融資・補助金の交付	67.2%

女性採用意向 (積極的に女性を採用していきたい)

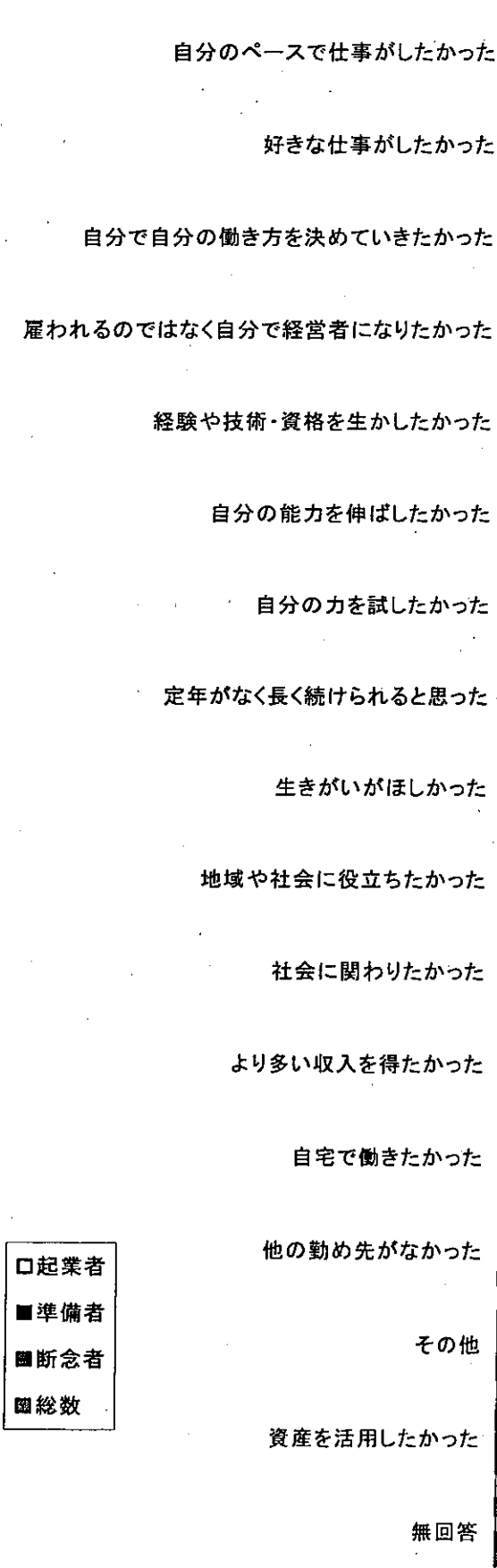
起業者	そう思う	69.7%
準備者	そう思う	66.4%

事業展望

起業者	自分らしい生き方・働き方をしたい	79.8%
準備者	自分らしい生き方・働き方をしたい	86.3%

Q28 起業して働きたいと思った理由
(複数回答) 平均回答数 4.6個

自分で働き方を決めていきたい、好きな仕事をしたい等積極性が目立つ起業者に対して、定年がなく長く続けられるなど受動的な理由が先行する断念者と、動機の差は明確に表れている。



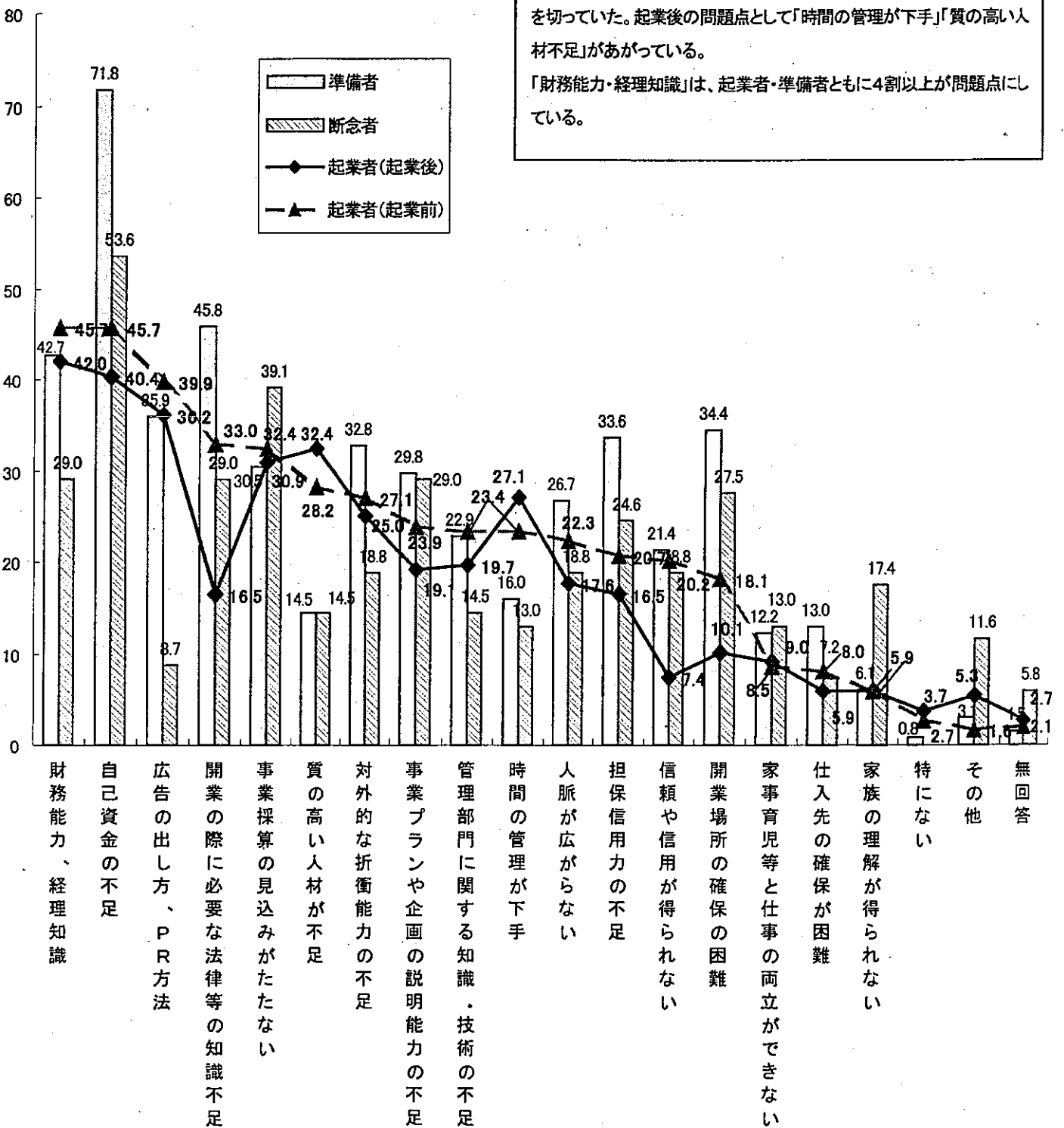
□ 起業者
■ 準備者
■ 断念者
■ 総数

上位3項目

起業者	準備者	断念者
自分で自分の働き方を決めていきかった	49.5	46.8
好きな仕事をしたかった	52.7	50.4
定年がなく長く続けられると思った	50.7	47.8

Q31(1)起業準備時の問題点 及び Q31(2)起業してからの問題点

(複数回答)



「自己資金の不足」については準備者の約7割の人が問題点にあげていたが、実際に起業に踏み切った人で準備前に感じていた人は約5割を切っていた。起業後の問題点として「時間の管理が下手」「質の高い人材不足」があがっている。

「財務能力・経理知識」は、起業者・準備者ともに4割以上が問題点になっている。

Q33 女性の起業時に必要な公的支援

(複数回答)

「融資・補助金の交付」が起業者でも5割以上と高い数字を示したが、準備者は約7割近くを示し、要望が強い。逆に準備者や断念者よりも起業者の要望が多かったのは、「人的な交流会」や「保育所・介護支援の充実」だった。

